

所管事項調査②

【目次】	ページ
1 指定管理者の更新の方針について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(野母崎高浜海岸交流施設)	
2 水産センター高島事業所の活用について・・・・・・・・・・・・	11

水産農林部

令和5年6月

# 1 指定管理者制度の更新の方針について

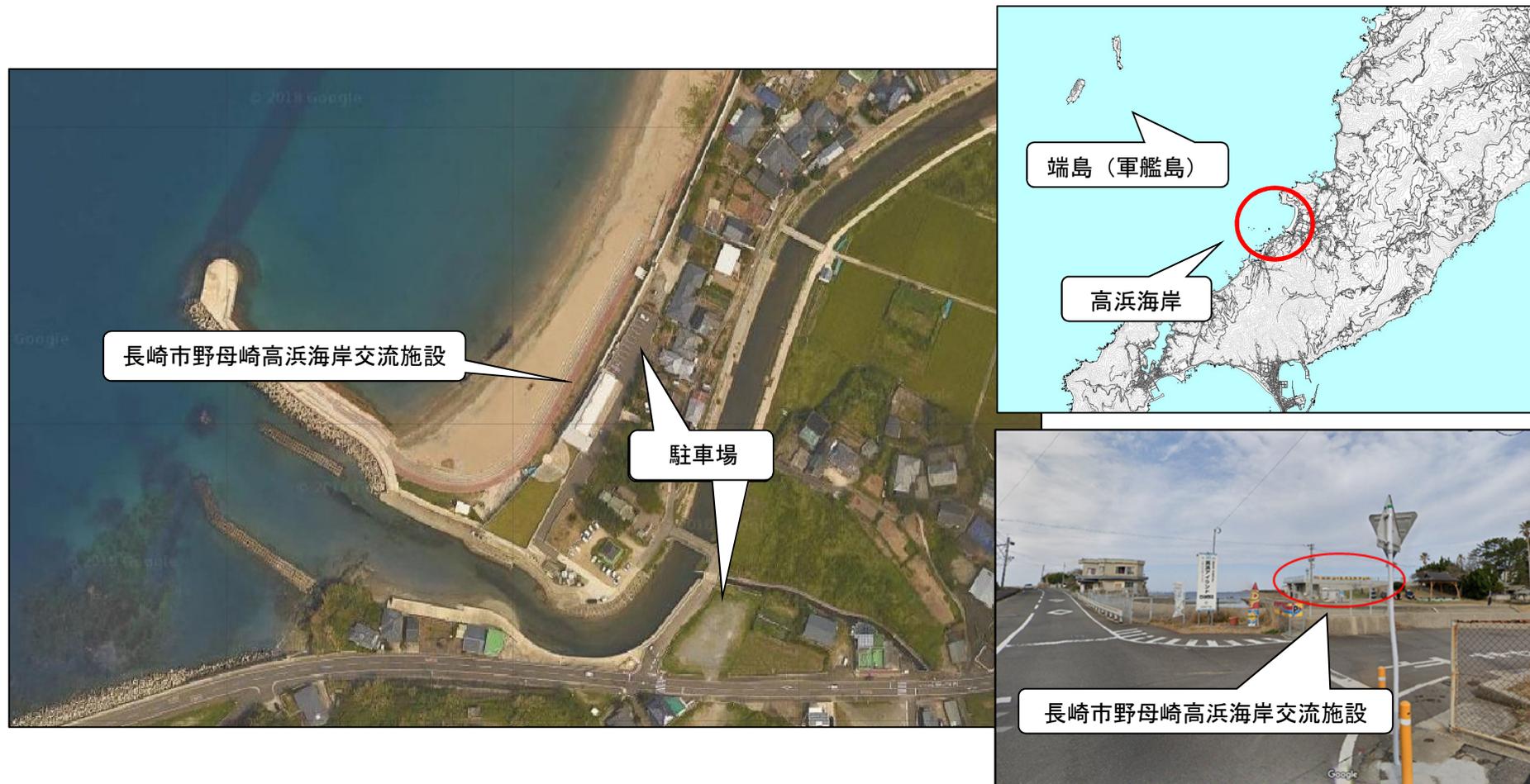
## (1) 指定管理者制度導入施設一覧

選定方法	施設名	設置根拠 (条例)	現在の 指定管理者	指定期間	所管課
公募	長崎市体験の森	長崎市体験の森条例	(株)シンコー	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	水産農林 政策課
	長崎市道の駅夕陽が丘そとめ	長崎市道の駅夕陽が丘そとめ条例	そとめ「食」と「農」の 架け橋		
	長崎市野母崎高浜海岸交流施設	長崎市野母崎高浜海岸 交流施設条例	高浜スカイアンドシー	平成31年4月1日から 令和6年3月31日まで	
	長崎市伊王島海水浴場交流施設	長崎市伊王島海水浴場 交流施設条例	(株)KPG HOTEL & RESORT	令和4年4月1日から 令和9年3月31日まで	
非公募	長崎ペンギン水族館	長崎ペンギン水族館条 例	(一財)長崎ロープウェ イ・水族館	令和2年4月1日から 令和7年3月31日まで	
	たちばな漁港有料駐車場	長崎市漁港管理条例			
	飛島磯釣り公園	長崎市高島ふれあい海 岸条例	西彼南部漁業協同組合		
	高島海水浴場		高島振興協同組合		
	高島ふれあいキャンプ場				
長崎市植木センター	長崎市植木センター条 例	農事組合法人古賀植木 園芸組合	令和4年4月1日から 令和9年3月31日まで		

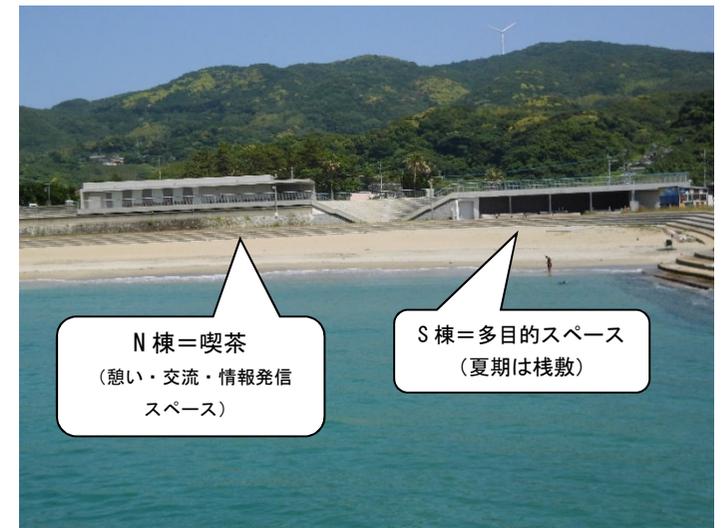
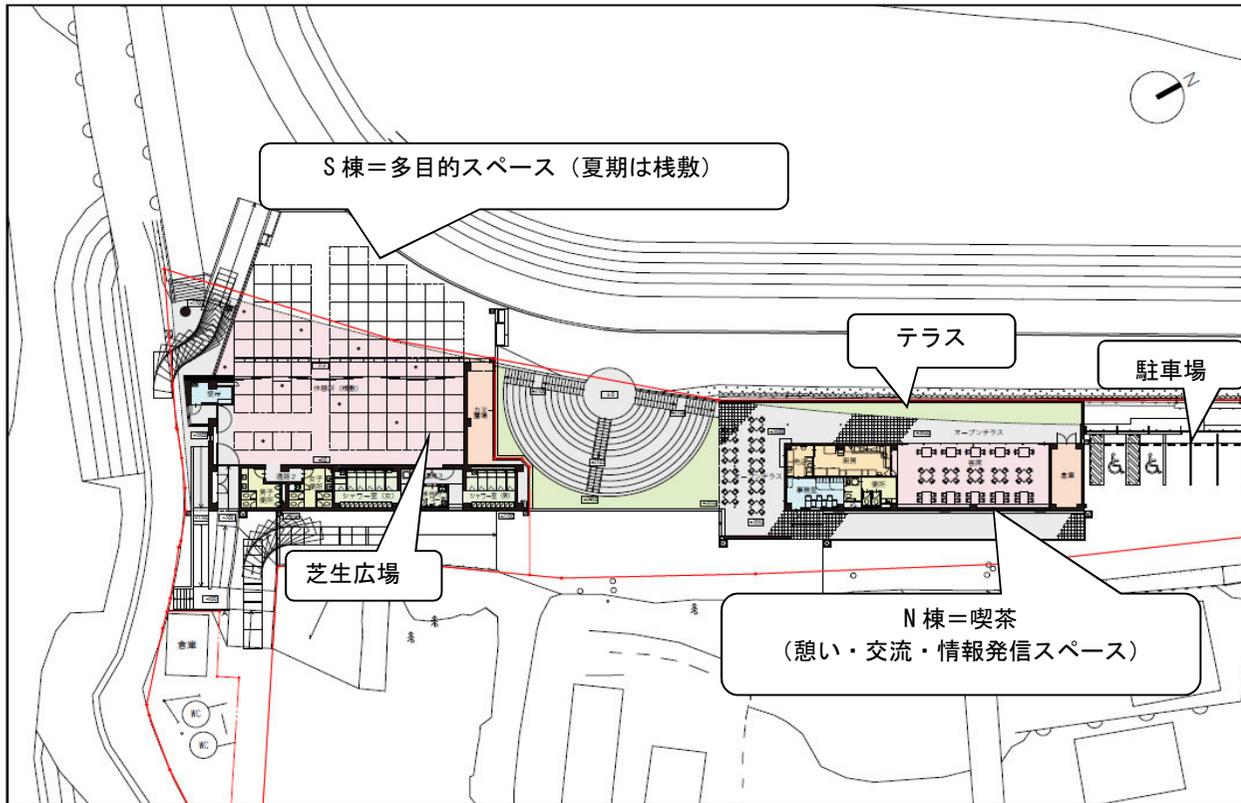
## (2) 公募予定施設 (長崎市野母崎高浜海岸交流施設)

### ア 施設の概要

#### (ア) 位置図



(イ) 施設平面図



(ウ) 名称 長崎市野母崎高浜海岸交流施設

(エ) 所在地 長崎市高浜町 3963 番地 3 ほか

(オ) 設置年月日 平成 26 年 7 月 15 日

(カ) 設置目的 市民に自然と親しみながら憩う場、地域交流の場及び地域の情報を発信する場を提供し、もって市民の福祉の向上及び地域の振興に資する。

(キ) 主な施設内容

構 造	鉄筋コンクリート造平屋建	
延床面積	871 m <sup>2</sup>	
施 設 内 容	南 (S) 棟	多目的スペース (夏期は棧敷として利用)、シャワー・更衣室、トイレ、芝生広場
	北 (N) 棟	憩い・交流・情報発信スペース、テラス、事務室、トイレ、倉庫
	その他	円形階段、駐車場

(ク) 開館時間 (承認の基準) 午前 10 時から午後 6 時までの時間帯を基本とし、1 日 8 時間以上とすること。

(ケ) 休館日 (承認の基準) 夏期を除き毎週火曜日 (その日が国民の祝日に関する法律 (昭和 23 年法律第 178 号) に規定する休日に当たるときは、その休日以後最初の休日でない日) とすること。

1 月 1 日から同月 3 日まで及び 12 月 29 日から同月 31 日までの期間内であること。

(コ) 利用料金 (承認の基準) 【多目的スペース】 夏期 (棧敷) : 一般 830 円/日 小学生及び中学生 410 円/日

夏期以外 : 2,619 円/時間

【駐車場】 普通・小型・軽自動車 520 円/回 二輪自動車 260/回

【温水シャワー】 100 円/回

【コインロッカー】 200 円/回

【カヌー】1人乗り 523 円/時間 2人乗り 785 円/時間

【パラソル】628 円/日

## イ 指定管理者制度導入による効果の検証

(ア) 利用者の推移 (人)

年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
棧敷等	5,769	4,795	6,130	6,107	4,547	3,115	1,789	1,701	2,507
喫茶	6,728	10,766	8,524	6,637	4,861	5,704	4,779	4,372	5,035
利用人数	12,497	15,561	14,654	12,744	9,408	8,819	6,568	6,073	7,542

(イ) 指定管理委託料 (千円)

年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
金額	9,582	11,510	11,510	11,510	11,510	11,455	11,450	11,450	11,450

※修繕に係る委託料を除く

※新型コロナウイルス感染症に伴う増額は除く

(ウ) 利用料金収入 (千円)

年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度
金額	4,272	2,891	3,747	3,616	2,797	2,336	1,400	1,340	1,865

(エ) 現指定管理者による主なサービス向上策

夏期の子ども用プールや喫茶スペースのキッズコーナー設置や、お子様用「恐竜アイランドランチ」のメニューなど利用者の要望に沿った創意工夫が見られる。

また、喫茶スペースに軍艦島の雑貨を販売するコーナーを設置したことや、恐竜博物館の開館に向けてオリジナルの恐竜グッズを作成、販売するなど野母崎地区の地域振興に資する取組みを行った。

(オ) 評価

これまで大きな事故等もなく、利用者の要望への対応など取組みは評価できるものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため来客数を減らしたことやイベントを中止したこと等により利用者数が目標値に達していない状況である。

**ウ 次期指定管理者の選定方針について**

(ア) 現在の指定管理者 高浜スカイアンドシー

(イ) 現在の指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

(ウ) 次期指定期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

(エ) 選定方法 公募

(オ) 利用料金制 導入済

(カ) 変更点 指定管理業務として位置づけている喫茶業務について、喫茶（飲食）に限定せず、地域活性化に資する自由な事業を指定管理者の提案に基づき実施する。

(キ) 変 更 理 由 恐竜パークの開設や近隣の民営飲食店舗の充実など、施設を取り巻く環境が変化している。そのようななか、地域と連携したさらなる地域振興を推進するため、民間活力による施設の効果的な活用を行うもの。

## エ 指定までのスケジュール

年月	市議会	内 容
令和5年6月 令和5年7月 令和5年8月 令和5年9月	6月議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新の方針の説明（所管事項調査）</li> </ul>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">指定管理者公募</div> <div style="text-align: center;">↓</div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募締切</li> </ul>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">審査（指定管理者候補者選定審査会）</div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査及び候補団体の決定</li> </ul>
令和5年11月	11月議会	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">指定管理者の指定</div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定議案審査</li> </ul>
		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">債務負担行為の設定</div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・補正予算議案審査</li> </ul>

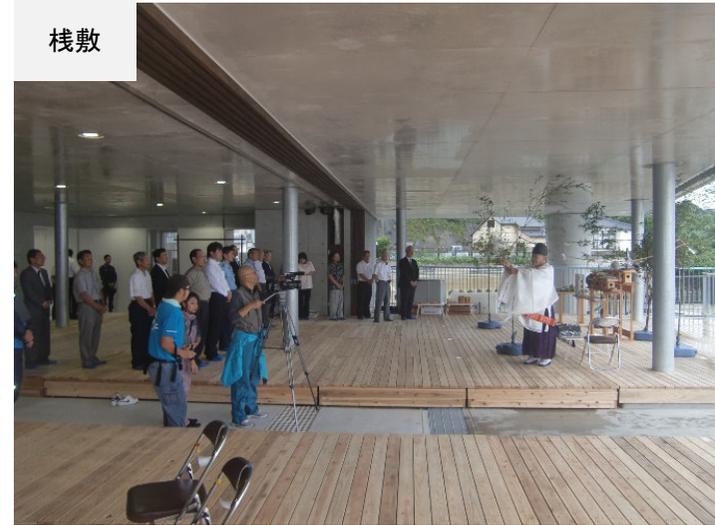
【参考写真】



栈敷



栈敷



海水浴場



## 2 水産センター高島事業所の活用について

### (1) 現在の状況

水産センター高島事業所については、令和3年3月に用途廃止し、その後、令和4年度に施設の活用について民間公募を行ったが、要件に達する事業者がなく貸付先の決定には至らなかった。

その後、令和5年3月に、長崎大学が代表機関を務めるプロジェクト「ながさきBLUEエコノミー」海の食糧生産を持続させる養殖業産業化共創拠点」がCOI-NEXT地域共創分野本格型プロジェクトへ採択されたことから、このプロジェクトの推進を図るため、同大学より高島事業所を活用したいとの要望をいただいた。

このプロジェクトは、産学官連携で新たな産業の創出をめざす長崎市の施策にも合致するものであり、また資金面でも確実な実行が期待されるため、現在活用に関する条件整理を行っており、早期の貸付契約締結に向けて準備中である。

### (2) 「ながさきBLUEエコノミー」の取組概要

共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）【地域共創分野】

拠点名称：「ながさきBLUEエコノミー」海の食糧生産を持続させる養殖業産業化共創拠点



代表機関	長崎大学	プロジェクトリーダー	征矢野 清 長崎大学 海洋未来イノベーション機構 機構長／教授
幹事自治体	長崎県	幹事機関	(企業等) 協和機電工業株式会社
参画機関	(大学等) 長崎総合科学大学、高知大学、活水女子大学 (企業等) 日東製網株式会社、古野電気株式会社、株式会社ジャパンアクアテック、フィード・ワン株式会社、十八親和銀行、(長崎市水産センター) (株式会社島津製作所) (京セラ株式会社) (KDDI株式会社) (株式会社極洋) (株式会社シーエーシー) (福伸電機株式会社) (東京産業株式会社) (東京海上日動火災保険株式会社)		

#### プロジェクトの概要

本事業は、「養殖DXの推進により、若者が集まり活気づく海と生きる地域社会の実現」をビジョンに掲げ、プリ養殖を柱とした新たな養殖産業を長崎の地から創出し、それによって雇用が生まれ、若者が定着し活気付く地域の構築を目指す。プリ養殖の技術を高度化し、海外への「JAPAN鮭」販売も視野に入れた生産販売体制を整えるためには、最新の水産学、海洋工学、社会科学からの総合知を導入した分野横断的イノベーションが必要である。「作業を変える」、「育て方を変える」、「働き方を変える」の3つの視点から養殖業の産業化を押し進め、日本人の魚食の回復と世界中の人々の健康に貢献する持続的水産食糧生産の拠点を長崎に形成する。

#### 「ながさきBLUEエコノミー」海の食糧生産を持続させる養殖業産業化共創拠点

ビジョン：養殖DXの推進により、若者が集まり活気づく海と生きる地域社会の実現

<b>DXレベル1</b> ターゲット1：「作業を変える」 生産者の作業負担を軽減する 養殖技術開発	<b>DXレベル2</b> ターゲット2：「育て方を変える」 海の生物と環境への負荷を軽減する 養殖技術開発	<b>DXレベル3</b> ターゲット3：「働き方を変える」 若者が魅力を感じる 水産プラットフォームの構築
研究開発課題1 高度管理型養殖システムの開発  ・沖合養殖システム ・海中ロボット (AUV) ・養殖クラウドマネジメントサービス →沖合養殖システム構築	研究開発課題2 環境保全型養殖技術の開発 ・新技術によるプリ種苗生産技術 ・新たな疾病予防技術 ・効果的給餌技術 ・プリ種苗センター →人工種苗を用いた生産体制構築	研究開発課題3 経営構造の改革と水産業活性化の推進  ・ビジネスモデルの策定 ・産地マルシェ設置 →「JAPAN鮭」生産体制構築



### (3) 長崎大学からの提案内容

#### 高島事業所におけるプロジェクトの内容について

「JAPAN鰺」安定生産を支える天然種苗に頼らない人工種苗生産研究の拠点 「ブリ種苗センター」  
⇒ 将来的に法人化による人工種苗生産事業の自走をめざす

#### 【研究テーマ】

- ①ホルモンフリーの採卵技術
- ②小型の親魚開発・省スペース種苗生産技術開発
- ③LEDを利用した成長・成熟技術の開発

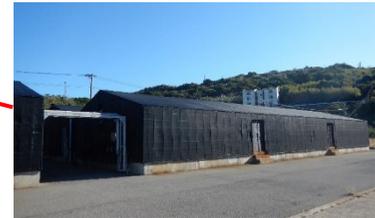
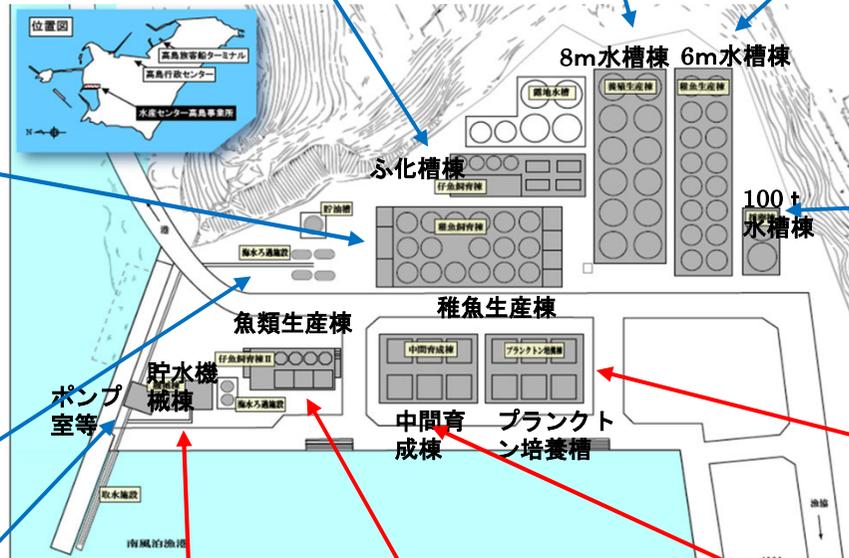
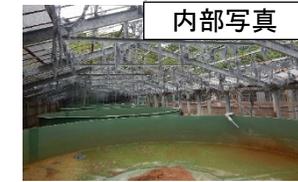
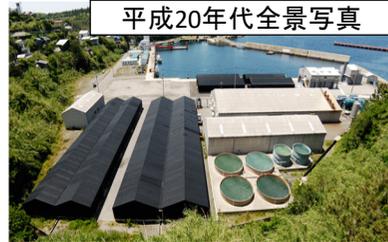
### (4) 今後の予定

【令和5年度】			
4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
・貸付契約の準備	・施設の各種手続き	・研究開始	
	・施設の改修	施設は随時改修	

# (5) 長崎市水産センター高島事業所施設概要

H12整備施設 →

H19整備施設 →



## (6) これまでの経過

年 月	内 容
平成13年4月	旧高島町が長崎高島種苗生産センターを設立
平成17年1月	長崎市と旧高島町との合併により長崎市水産センター高島種苗生産所として長崎市の施設となる
平成20年3月	仔魚飼育棟、中間育成棟等の新施設(新棟)を増設
令和 3年3月	水産センター高島事業所の廃止
令和4年6月	水産センター高島事業所活用事業者の公募の実施
令和5年1月	高島事業所貸付先候補者選定審査会結果報告 1社の応募はあったが、要件に達せず不採択
令和5年3月	長崎大学から高島事業所の活用に関する新たな提案